

子どもたちにとってより良い教育環境を

小・中学校の適正規模及び適正配置の取組報告

問い合わせ／教育総務課小・中学校適正配置担当(内線3360)

教育委員会では、平成27年に策定した「鴻巣市立小・中学校の適正規模及び適正配置に関する基本的な考え方」に基づき、小中学校の規模や配置等の適正化の取組を推進しています。

本号では、再編対象校としている「小谷小学校」「大芦小学校」「屈巢小学校」「共和小学校」「広田小学校」「常光小学校」の取組の現状と今後についてお知らせします。



審議結果を踏まえて

自治会・PTA・学校からの推薦者や有識者、公募などによって組織される「鴻巣市立小・中学校適正配置等審議会」では、令和10年度までの小中学校の適正規模と適正配置の計画などについて検討しました。

検討の中では、①減少傾向にある児童生徒数を踏まえると、多様な学習活動や集団活動の展開、施設の老朽化における集中的な投資、さらには教職員の配置を含めた学校運営など、さまざまな課題への対応が必要であること ②一つの小学校から進学先が分かれることなく同じ中学校に進学できるよう検討するとともに、小中一貫教育については、これまでの成果を生かした取組を推進していくこと ③保護者の不安や地域のまとまりへの影響等、懸念される事項も多くある中で、慎重さも求められることなどが挙げられました。

教育委員会では、この審議結果を受け、今後は「市内小・中学校の適正規模及び適正配置計画」に基づきつつ、取組の進捗状況や地域の実情を踏まえた対応を取ること、そして、何よりも将来を担う子どもたちにとって、より良い教育環境を整えることを第一に、各学校の具体的な取組方針を次のとおり決定しました。



小谷小学校

令和4年度時点で、すべての学年が単学級であり、令和8年度の入学児童数は一桁になることが推測されます。そのため、吹上小学校との統合について検討しますが、小谷地域については、箕田小学校や赤見台第二小学校とも隣接していることから、今後、保護者等と意見交換を重ねた上で、通学区域の変更を含め、再編の時期等については早急に検討します。

大芦小学校

令和4年度時点で、すべての学年が単学級であることに加え、令和9年度の入学児童数は一桁になることが推測されます。そのため、令和9年度までを予定年度として、吹上小学校との統合について検討します。

新入学児童数の推移予測

(12月1日現在住民基本台帳登録数)

	R5	R6	R7	R8	R9	R10
小谷	18	17	13	9	13	8
大芦	18	18	16	11	8	4
屈巢	26	30	37	34	25	27
共和	12	11	14	12	6	11
広田	35	41	38	35	36	33

適正規模及び適正配置の取組や学校の跡地活用について意見を募集

提出方法／指定の様式（市HPにあります）に必要な事項を記入し、教育総務課、各公民館、生涯学習センター窓口、又は、郵送・メールで教育総務課小・中学校適正配置担当（〒365-8601 中央1-1 kyoiku@city.kounosu.saitama.jp）



屈巢・共和・広田小学校

地域の中の三つの小学校と川里中学校を含めた施設一体型の小中一貫校、又は義務教育学校の新設についての取組を進めています。

この取組は、児童数が増加している学校と減少している学校がある中、川里地域全体としては児童数が緩やかに増加していることを踏まえ、35人学級への対応や学校施設の老朽化、バリアフリーなど、教育環境の課題に対応することを目的としています。また、これまで川里地域で取り組んできた小中一貫教育について一定の成果があった

今後も保護者等とさまざまな形で意見交換を実施し、その内容を踏まえた上で、具体的な統合年度や方法について定めます。

ことを踏まえ、小中学校の施設を一体的に整備し、9年間一貫性のある教育活動を含めた学校運営をすることで、小中学校の教職員間の連携が一層強化されるなど、教育効果を向上させることも目的としています。

今後の学校再編については、令和5年度から基本構想・基本計画の策定を予定しており、策定に当たっては、ワークショップ等で保護者をはじめとする地域の方からも意見を伺い、具体的な時期や内容について検討します。

市HPで適正配置等の情報を公開中

適正配置等に関する基本的な考え方や審議会への諮問、これまでの意見交換等についてご覧いただけます。



常光小学校は令和6年3月に閉校します

教育委員会では、これまで保護者をはじめとする地域の方からの意見等を踏まえ、鴻巣中央小学校との統合に向けて取り組んできました。令和4年12月市議会定例会において「鴻巣市立学校設置及び管理条例の一部を改正する条例」が賛成多数により可決され、常光小学校は令和6年3月31日付で閉校することになりました。今後、令和6年4月1日の鴻巣中央小学校との統合に向け、在校生による交流事業の実施や、保護者や地域の方などで組織する統合準備委員会を設置するなど、子どもたちが環境の変化にスムーズに対応できるよう準備を進めます。

